北海道札幌市：札幌市における脱炭素の取組

環境省

事業計画の特徴

- **積雪寒冷地におけるPPA事業**について、公共施設２施設（円山動物園カバ・ライオン館、手稲水再生プラザ）において設置方法を工夫することで導入し、**PPA事業成立事例を増やす**。
- PPA 事業促進のために、当該事業における**発電量のデータをホームページやパンフレット等に掲載**することや、**環境啓発イベントにおいてブース展示を行う**など、積極的な周知・広報を実施し、横展開を図る。

事業計画の概要（民間） 再エネ：1,359kW

取組（個人）	規模
高効率空調設備の導入	• 189件
高効率給湯器の導入	• 18件
コージェネレーションシステムの導入	• 1,200件

取組（事業者）	規模
太陽光発電設備の導入	• 91件 • 1,359kW
蓄電池の導入	• 86台 • 1,406.7kWh

事業計画の概要（公共） 再エネ：699kW

取組	規模
下水道施設へ太陽光発電設備の導入（PPA等）	• １件 • 650kW
動物園へ太陽光発電設備の導入（PPA等）	• 1件 • 49kW

事業計画の効果・費用

再エネ導入	CO2削減	総事業費	交付金額	計画期間
2,058kW	33,553 t-CO2	8.9億円	4.3億円	令和4年度～令和9年度

取組のイメージ